

4年 国語

アップとルーズで伝える  
～筆者の考えに対する自分の考えをまとめよう～

1. 学習目標

「アップとルーズで伝える」ということについて、自分の考えをまとめよう

2. 指導の流れ（第7時／全9時）

教師の動き	指導のポイントなど
1. めあての確認『「アップとルーズで伝える」ということについて、自分の考えを書こう。』	
2. 指示「前時までの学習を振り返ろう。」	・「アップとルーズで伝える」の構成図で、筆者の考えを確認する。 ・前時までに自分が発表した経験をもとに書くことを確認する。
3. 指示「終わりの8段落を読み、筆者の考えを確かめよう。」	・伝えたいことに合わせて、アップとルーズを選んだり、組み合わせたりする大切さについて書かれていることを確認する。
4. 指示「筆者の考えについて、自分はどう思うか、考えたことを書こう。」	・ルーブリック評価は下記参照。 ・書くポイントを全員で確認する。 ・自分が発表したときの原稿を見ながら書くことも伝える。
5. 本時の振り返り	

### 3. ルーブリック評価

	書く（思考）
つけたい力	筆者の考えに対して、自分の体験をもとに文章を書いている。
レベル A	レベル B の観点に加えて、 ・学習したことをどのように自分の生活にいかすか、具体的に書いている。
レベル B	・「アップかルーズで伝えよう」の発表の体験をもとに書いている。 ・本文を一部、引用し、その内容について書いている。

### 3. 児童の成果物

筆者は、「送り手は伝えたいことに合わせて、アップとルーズを選んだり組み合わせたりする必要があるのです。」と書いていました。

ぼくは、水そうのルーズの写真を使って発表しました。どんな魚がいるのかが分かりやすいと思ったからです。

この単元の学習を、カメラで写真をとる時や、動画をとる時にいかしたいと思いました。例えば、旅行の記念写真で、自分の表情はアップ、建物の全体はルーズでとろうと思います。